

【専門教育科目/看護の統合と発展】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
看護マネージメント論	NSP44_003	選択	1	4	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
堀口 まり子	408	mariko.horiguchi	授業終了後、月曜日 16:00～17:00		
授業の目的・概要	社会のニーズに応える看護を提供するために、看護管理の概念およびマネジメントの基礎知識・技術を学習する。看護の質向上と質保証のため看護提供システムや看護体制、リーダーシップ・メンバーシップについて理解を深め、看護の質に大きく関わる看護職員のキャリア開発について、学生自身のキャリアプランを考える機会とする。チーム医療の中での看護職の役割の発揮や多職種との連携・協働、看護職の役割と機能について講義する。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク				
学習上の助言	これまで学習した社会保障論、保健医療福祉行政論、看護と関係法規および看護倫理等専門教育関連科目および実習での学びを整理して受講すること。疑問点は、授業中やリアクションペーパーでの質疑応答で解決できるようにすること。				
教科書	系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践 [1] 看護管理 /著:上泉和子 /医学書院 /2020				
参考書	系統看護学講座 看護関係法令 /著:森山幹夫 /医学書院 /2021 看護管理学修テキスト第3版 第4巻 組織管理損 /監:井部俊子 /日本看護協会出版会 /2022 看護管理ファーストブック改訂第2版 /編:太田加代 /学研 /2019				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	看護を提供する組織の構造や機能、体制について説明できる。		HSU(2), NS(2)		
②	看護を行う上で必要な法的制度を説明できる。		HSU(2), NS(2)		
③	看護ケアマネジメントと看護サービスの特徴を説明できる。		HSU(2), NS(2)(4)		
④	キャリア開発の視点から個人と組織の関係について説明できる。		HSU(2), NS(2)(4)		
⑤	多職種連携が効果的に機能するための条件と看護の役割を説明できる。		HSU(2)(4), NS(2)(4)		
⑥	看護管理の必要な能力について説明できる。		HSU(2)(5), NS(2)(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	看護とマネジメント 看護管理学とは 看護におけるマネジメント マネジメントの変遷	講義	事前課題：教科書 p2-14 を読み、重要な点をまとめる。	3	
2	マネジメントに必要な知識と技術 組織とマネジメント リーダーシップとマネジメント 組織の調整	講義 GW・発表	事前課題：教科書 p138-162 を読み、重要な点をまとめる。	3	
3	看護ケアのマネジメント 看護ケアのマネジメントと看護職の機能 患者の権利の尊重 安全管理 院内感染対策 災害予防と対応	講義	事前課題：教科書 p16-41 を読み、重要な点をまとめる。	4	
4	看護ケアのマネジメント チーム医療 看護業務の実践	講義	事前課題：教科書 p41-62 を読み、重要な点をまとめる。	4	
5	看護サービスのマネジメント 看護サービス・組織目標達成のマネジメント 看護サービス提供のしくみ 人材マネジメント	講義 GW・発表	事前課題：教科書 p78-110 を読み、重要な点をまとめる。	4	
6	看護サービスのマネジメント 施設・設備環境、物品、情報、組織におけるリスクマネジメント サービスの評価	講義	事前課題：教科書 p110-136 を読み、重要な点をまとめる。	4	
7	看護職のキャリアマネジメント 看護職のキャリア形成 看護専門職の成長 タイム・ストレスマネジメント	講義	事前課題：教科書 p64-76 を読み、重要な点をまとめる。「自身のキャリアプラン」をまとめる。	4	
8	看護を取り巻く諸制度	小テスト 講義 GW・発表	事前課題：教科書 p166-193 を読み、あなたが考える「このような加算がある」と思う診療報酬について整理し出席する。	4	
試	達成度評価・評価のポイント参照				

【専門教育科目/看護の統合と発展】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		60	0	0	30	10	100
総合 力 指 標	知識・技術力	60	0	0	10	0	70
	思考・推論・創造する力	0	0	0	10	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	5	5
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	10	5	15
問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法及び注意点				フィードバックの方法	
試験	①	✓	筆記試験による最終試験により学習成果を評価する。				必要に応じて結果のフィードバックと解説をおこなう。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①	✓	ノートに整理した事前課題と、7・8回目の事前課題を評価する。それらから授業内容の理解およびテーマに対する学生自身の考え方が明確に表現されているかを30%で評価する。				授業中に助言を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
その他	①		グループワークでの参加姿勢や意欲を総合的に評価する。				授業中に助言を行う。
	②						
	③	✓					
	④						
	⑤	✓					
	⑥	✓					
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教 員 の 実 務 経 験	科目責任者は病院の看護師として40年の以上の臨床経験を有する。						
実 践 的 授 業 の 内 容	実務経験のある教員の指導のもと、看護マネジメントの基本的な知識についての理解を深める。教員の経験から実践事例を取り上げ、教科書を補強しながら学習する。						
そ の 他	・試験への教科書持ち込みは不可とする。 ・対面授業に際しては、大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は授業への参加を認めない。 ・新型コロナウイルス感染症の状況などの社会情勢により再度シラパスの変更があることも考えられるが、その際は随時、お知らせする。						